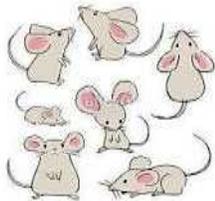




## ネズミの樂園

教育支援室室長 甲野 正人

内子町で、久里浜医療センターの三原聡子氏の「ネット・ゲーム依存の実態と対応について」の講演を聴く機会がありました。久里浜医療センターは、日本で初めてネット依存の専門外来を開設した医療機関です。この講話の中で、ネット・ゲーム依存について、様々な知見、予防策や依存症の子どもたちへの対応方法等を紹介していただきました。私は「ネズミの樂園～依存症にかかわる実験～」という話が大変興味深く印象に残りました。次のような話です。



「ネズミを狭い檻の中で飼育するグループと、広くて居心地のよい環境で複数の雄と雌を一緒に飼育するグループに分けました。そして、両グループとも、ネズミたちには2種類の水が用意されました。一つは普通の水、もう一つは依存を促す薬物入りの水です。実験を開始してしばらくすると、狭い檻の中のネズミは、薬物入りの水を飲み続けるようになりました。しかし、仲間がいる居心地のよい環境にいたネズミは、普通の水だけを飲んだのです。さらに驚くべきことは、薬物依存のネズミを居心地のよい環境に移すと、このネズミは、健全な水を飲むようになりました。」

「孤立の病」といわれる依存症の予防や対応には様々な方法があると思います。依存を生まない環境作りを進め、子どもたちの疎外感や心の苦悩を軽減すること、親や支援者が、困難を抱えている子どもの『協力者』となり、寄り添っていくことが大切であることを教えてくれた実験であると思います。2学期がスタートしました。子どもたちが健全な生活を送るために、「依存」の問題について考えていきたいとも思ったところです。

## 第2回にこにこみかんトーク（保護者座談会）のご案内 桑原綾子先生をお招きします！

今治市から桑原綾子先生を助言者にお迎えして座談会を開催します。子どもたちが自分らしくのびのびと過ごせるように、子育ての悩み、性教育のことなど何でも相談できる有意義な会にしたいと思います。

参加を希望される方は、お気軽に教育支援室までお電話ください。

なお、参加人数によっては、会場を変更することもありますのでご了承ください。

☆ 日時 10月28日（月）10:00～11:30

☆ 場所 ゆめみかん2階 和室



## 『きりんカフェ』開催のご案内

### 〈登校しづらいお子さんをもつ保護者の会〉

登校しづらいお子さんを持つ保護者にとって、悩みや辛さを話せる場として、「きりんカフェ」が少しでも心安らぐ時間になればと思っています。



なお、9月と11月に予定していました大洲ふれあいスクールの先生をお迎えしての相談会は、都合により、11月と2月に変更して実施する予定です。

- |   |    |     |           |             |
|---|----|-----|-----------|-------------|
| 1 | 日時 | 第3回 | 9月13日（金）  | 10:00～11:30 |
|   |    | 第4回 | 11月22日（金） | 〃           |
|   |    | 第5回 | 2月28日（金）  | 〃           |

2 場所 教育支援室（保内庁舎1階）

3 申込み方法

開催日の前日までに、お申し込みください。

☎ 21-6864

メール sien1@yawatahama.ed.jp 甲野まで

## お知らせ

### ☆ 療育・教育相談（上岡一世先生）

第3回の9月19日は3枠とも予約が入りました。

第4回以降では、①枠と②枠が空いています。

第3回 9月19日（木）①②③予約済み

第4回 11月7日（木）①13:30～ ②14:30～

第5回 1月16日（木）①13:30～ ②14:30～

第6回 3月5日（木）①13:30～ ②14:30～

### ☆ ミュージック・ケア（音楽療法）

第4回 11月9日（土）10:00～11:00

第5回 12月7日（土）〃

第6回 2月8日（土）〃

詳しい内容を知りたい方、参加を希望される方は、教育支援室までお電話ください。



## 〈発達支援に関する講演会〉

6月15日（土）、八幡浜市役所保内庁舎3階大会議室において、野崎晃広先生（四国学院大学社会福祉学部社会福祉学科教授・NPO法人ペアレントメンターかがわ代表理事）を講師にお迎えして、標記の講演会を開催しました。

「我が子の未来を見据えた子育ての方向性」～発達の気になる子どもを持つ家庭の課題～というテーマで、具体的に分かりやすくお話いただきました。

○ 分かりやすい講演会でした。親として子どもに対する関わりを考えさせられました。障がいを持っていると、日々関わりも密になり、時間もかかります。自分の時間を持ってないとイライラすることもあります。親の心が豊かでなければ、子どもと接することにも影響していくと思います。自分の悩みを同じ悩みを持つ親や機関に伝え、心豊かに関わっていったらいいなと思います。（保護者）



○ 周りの大人が変わっていかないといけないと思いました。そのためには親だけでなく、専門職（保育者や教育者）の勉強会や情報共有が大切な気がします。今回の講演会も、もっと専門職の先生に聞いてほしいと思いました。（保護者）

○ 娘が自閉症スペクトラムで、保育所に「こうしてほしい」と伝え、「今までした人がいない」「今年は様子をみてくれ」と言われました。その保育所からは、先生たち誰一人として、この講演会には来てくれていません。去年もです。親はすごく子どものことを知りたいと思っているのに・・・。（保護者）

○ 子どもたちと関わるとき、卒園までで（小学校へつなげたら）支援はおしまいと考えていましたが、その子の将来を見据えて、関わっていくことを再認識できました。知識を身に付けて、子ども、保護者と関わっていきたいと思います。（保育士）

○ 子どもを変えようと思ったら、子どもとの関わり方を変える。早速、関わり方を見直していこうと思いました。たくさんのお話をありがとうございました。元気の出る講演でした。（教員）





# SST (ソーシャル・スキル・トレーニング)



第1回スポーツスキル (6月8日)・第2回生活スキル (7月30日)・第3回学校生活スキル (8月22日)

今年度計画していますSST 4回のうち、3回が終了しました。SSTでは、発達に支援の必要な子どもたちが、苦手を克服し、やる気を引き出す活動を経験しながら、必要なコミュニケーション能力を身に付けていくことを目指しています。

7月30日(火)に行った第2回の生活スキルでは、「お手伝い」を体験しました。洗濯物のたたみ方や干し方、掃除機の使い方、おつかい(買い物)や食事の準備・片付けなど、実際に練習を繰り返しました。

みんな意欲的に取り組み、上手にお手伝いできていました。ここで学んだスキルを、夏休み中、家庭で実践していくことを約束しました。

スタッフとして協力していただいた先生方、ありがとうございました。

第4回は、12月26日(水)に「スポーツスキル」を予定しています。



## iPad (7月27日)

NPO団体 志リレーションLabの先生を講師に迎え、親子11人が参加してiPad教室を行いました。

生活スキルや気持ちスキル、学習スキル、コミュニケーションスキルなど、iPadの有効な活用方法について学びました。そして、実際に親子で体験しました。絵カードを選択したり、名前を入力したり、写真を取り入れたりと、いろいろな機能を使って操作していました。

自分で考えたり、お母さんや先生に相談したりして、楽しい時間を過ごしました。自分に合ったアプリを継続して活用すれば、楽しみながらスキルが身に付いていくなど感じました。



夏休み

親子イベント

## アートセラピー〔芸術療法〕 (8月26日)

色彩アトリエ「ま・しろ」の白石弘美先生を講師に迎え、保内中央公民館にて、アートセラピーを開催しました。親子14人の参加がありました。

アートセラピーとは、創作活動を通して、物作りの楽しさを味わいながら、自由でのびやかな心を育て、気持ちの発散や安定を図ることをねらいとしています。

今回のテーマは、「きったり、はったり! コラージュアート」。雑誌や写真の中から、「この写真好きだなあ」、

「このイラストいいなあ」と思うものをどんどん切り抜いて、台紙の上に貼っていきました。そして、色紙を付け足したり描き込んだりして、楽しい世界が広がっていきました。



## ミュージック・ケア (5月18日・7月23日・8月27日)

ミュージック・ケアは、音楽の特性を生かして心身に刺激を与え、情緒の安定と心身の発達の向上を目的としています。今年度も佐伯先生を講師にお迎えし、これまでに3回が終了しました。

8月27日には、南えひめ通園センターの皆さんをお招きしました。ポップコーンの曲に合わせて踊ったり、いろいろな楽器を使って合奏したりして、子どもも大人も一緒になって楽しむことができました。

みんな笑顔で、あたたかい交流の時間を過ごしました。



## 学校生活支援員研修会 (8月19日)

市内の幼稚園、保育所、小・中学校の生活支援員42名が参加して、保内庁舎で研修会を行いました。今年度は、桑原綾子先生(特定非営利活動法人ライフサポートここはうす所長)をお迎えして、「彼らの世界を知ってみよう」をテーマに、自閉症について実技を交えながら研修し、理解を深めました。



[支援室を訪れた小学生が、「支援室の先生たちと私」を描いてくれました。]

増加傾向にある支援を要する子どもや、家庭・学校をサポートしていきます。

教育支援室(保内庁舎1階) 困ったことがあったら、いつでもご相談ください。

☆ 電話相談・来室相談(八幡浜市教育委員会教育支援室) ☎ 0894-21-6864 月~金 8:30~17:00

☆ 八幡浜いじめ110番(八幡浜市教育委員会教育支援室) ☎ 0120-805-415 月~金 8:30~17:00

☆ 警察安全相談(八幡浜警察署) ☎ 0894-22-0110 24時間受付

☆ いじめ相談ダイヤル24(愛媛県教育委員会) ☎ 0120-0-78310 24時間受付

☆ こどもの人権110番(法務局) ☎ 0120-007-110 月~金 8:30~17:15

☆ 児童相談所全国共通ダイヤル(厚生労働省) ☎ 189(いちばやく) 児童虐待通報電話 24時間受付

